

U-18 サッカーリーグ西尾張地区1部リーグ 最終節

2021/11/27

対 清林館高校 B

会場：五条高校 G



試合結果

丹羽 2 $\begin{bmatrix} 1 & - & 0 \\ 1 & - & 0 \end{bmatrix}$ 0 清林館 B

丹羽は直近2試合のリーグ戦で黒星を喫しており、最終戦をいい形で締めくりたいところである。当日は、快晴であった、前日の雨によりクレーのグラウンドはややコンディション不良であった。

試合前、監督からは、グラウンドコンディションを考慮し細かいパスは避けるように指示があった。

前半5分、さっそくスコアが動く。築地から右サイドの佐藤へパスを繋ぎ、佐藤が再び築地へスルーパスを出す。これを受けた築地が半歩ボールをずらし、カットインして相手 GK の位置を見ながら冷静に左足でボールをゴールへ流し込んだ。27分にコーナーキックから、35分にはフリーキックから大きな得点チャンスがあったが、惜しくも決めることができず前半は1点リードのまま終えた。

後半11分、相手側ピッチ中央で築地がボールをキープし、左サイドの横倉にパス。横倉がそのまま左足でクロスを上げ、平がヘッドで合わせて追加点をえた。このゴールはクロスを上げた横倉が利き足(右



足)に持ち替えずにダイレクトのクロスを上げたことにより獲得したゴールである。もし、右足に持ち替えていたらこのゴールは生まれていなかったであつたろう。

その後、相手に攻め込まれ、GK 高田が相手 FW との 1 対 1 をセーブするピンチもあつたが、失点することはなかつた。

今節は犬山戦以来の複数得点で、最後まで集中を切らさずにゴールを守り切ることができた。しかし、まだ浮き球に対するボールの処理をはじめ反省点も多い。反省を活かし、1月の新人戦で勝利を掴みとれるように冬休み中の練習に取り組んでいきたい

〔 文章 2年：田中遥斗
監修 部長：若原隆男 〕

〈追伸〉本校定期考査週間中の試合であつたため、本稿の掲載が遅くなりました。ご容赦ください。